| 東日本大震災<br>対策本部情報 | 63号 | 2011/04/13<br>10:25現在 |
|---|---|---|

**各地本委員長殿**

*「子供たちの未来は私たちの未来！その未来を*

*つくる仕事の一助に」とＪＲ東労組宛に義援金をいただきました！*

ポーランドのマンガセンター（旧日本美術技術センター）で、「びわ」という名の喫茶店を経営していた石川一郎と森川明木さんから、東日本大震災義援金をＪＲ東労組宛に送っていただきました。金額は１００万円です。石川さんはポーランド在住の日本人で、ポーランド研修や「マンガセンター」建設等で東労組の運動に共感し、現地でのサポートをしてくださっていた方です。いまも他のポーランド在住日本人やＪＲ東労組と交流のあるポーランド人の方々とカンパ活動なども行ってくれています。こうした方々や、通訳・研修の受け入れで尽力していただいた方・旅行社などからも「ＪＲ東労組なら被災地支援にしっかりと使ってもらえる」ということでカンパ金を送っていただいています。

石川さんからのメッセージの一部を紹介します。
「昨日、義援金の振り込み手続きをしました。
送金額は１００万円、零細企業で大したことは
出来ませんが、お役に立ててください。
　倒れたものを起こすことは大変なことです。
そのまっただ中で皆さんがいて、毎日たたかっていらっしゃる。（中略）まだ余震があるようです。
お身体に気をつけて。家族を守ってあげて下さい。
特にお年寄り、そして子ども達は一番助けを必要としています。
　子ども達、彼らの未来は私たちの未来です。いま皆様は新しい未来をつくっています。
どうか私たちにもその仕事に参加させてください」

　本部は責任をもって、いただいた貴重な義援金を組合員・家族のため、地域の復興のために役立てていきます。

ＪＲ東労組本部